

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム よろこび

作成日: 令和 02 年 3 月 17 日

目標達成計画書

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	運営推進会議を活かした取り組み	現在、多くの家族が参加して、活気のある会議となっているが、地域からの参加者の増員を図り、ゲストを招いて話をしてもらおう等、内容の充実を目指して取り組んでいく。	薬剤師や歯科衛生士等の専門職や地域の知見者等によるミニ勉強会を採り入れたたり、試食会や避難訓練の見学等を行う等、色々な試みを通じて、参加委員との信頼関係を深め、意見や情報交換を通して、サービス向上や地域貢献に繋がる会議運営を目指していく。	12ヶ月
2	37	災害対策	ユニットが独立した建物であるため、夜間帯や非常時の避難誘導訓練を繰り返し行い、いざというときに慌てずに行動できるよう取り組んでいく。	職員一人が利用者役になり、夜勤者と二人で夜間想定訓練を、動きが身につくまで繰り返し行うことと、川が近くにあるため、川の増水に備えた対応を密に申し合わせ、近隣施設との協力体制を築いていく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。